

第2回 JIS 鋼矢板原案作成分科会 開催日: 8月26日

日・出席者: 福岡主査, ほか 20 名.

1. 熱間圧延鋼矢板および鋼管矢板の原案作成審議

第3回 JIS 鋼矢板原案作成分科会 開催日: 9月10日

日・出席者: 福岡主査, ほか 18 名.

1. 鋼管矢板の審議
2. 熱間圧延鋼矢板の審議
3. その他

鉄鋼標準試料委員会**第55/III 回常任委員会** 開催日: 9月16日・出席者:

川村委員長, ほか 11 名.

1. 標準値の決定
工具鋼シリーズ (JSS 603~605) およびステンレス鋼シリーズ (JSS 653~655)
2. 委員会規定説明会打ち合わせ
3. 委員会行事予定の推進案
 - (1) 機器分析用標準試料に関する懇談会
 - (2) 日本鉄鋼標準試料説明会
4. その他

鉄鋼基礎共同研究会**第16回高温変形部会** 開催日: 8月26日・出席者:

田村部会長, ほか 27 名.

1. 講演

- (1) 加工硬化の減少に及ぼす温度および第2相粒子径の影響
- (2) Pb-Ca-Sn 合金の特性について
- (3) 焼結鍛造の基礎的試験
- (4) 鉄鋼の高温変形挙動に及ぼす微量元素と合金元素の影響

- (5) An Aspect of Metallurgical Problem on Controlled Rolling Steels in Japan

2. 高温変形シンポジウム

第3回シンポジウムは「高温変形と高温破壊」を主題に, 昭和56年2月17日に開催することを決定した. 講演は①高温変形機構②高温変形抵抗③高温延性と高温破壊をテーマに Keynote Lecture と問題提起より構成する.

National Symposium on Vacuum Technology & Metallurgical Applications

- 1) 期間 1981年1月第2週
- 2) 場所 Hyderabad, India
- 3) 主催 Indian Vacuum Society

標記シンポジウムに関するお問い合わせは直接下記までお願いいたします.

The Convenor, Organizing Committee;
National Symposium on Vacuum Technology & Metallurgical Applications,
Plasma Physics Section, BARC,
Bombay-400085
INDIA

International Symposium on the Role of Interfaces in Metallurgical Reactions

- 1) 期間 1981年8月24~25日

- 2) 場所 Hamilton, Canada

標記シンポジウムに関するお問い合わせは直接下記までお願いいたします.

Dr. J. K. Brimacombe
Stelco Professor of Process Metallurgy
Department of Metallurgical Engineering
University of British Columbia
Vancouver, B. C. V6T1W5
CANADA

正 誤 表

「鉄と鋼」66 (1980) 11, S955

高温鋼板のラミナー冷却—第2報—

大友朗紀, 山口喜弘, 中尾正和, 水田篤男, 大砂 寛, 柚垣英則

ページ	訂正箇所	誤	正
S955	下から2行目	$\{-5.3 \times 10^{-4} \cdot T\}$ に比例する	$\{-5.3 \times 10^{-4} \cdot T\}$ に比例する